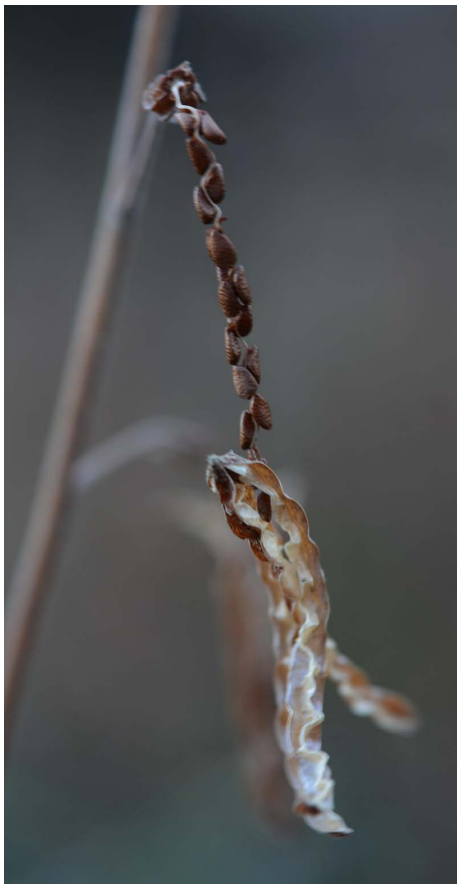


カラスノゴマ



9月に咲いた花



1月に見られる花

カラスノゴマはアオイ科カラスノゴマ属に分類される一年生の植物です。「カラス」はカラスノエンドウ、カラスザンショウなど、人間の役にたたない植物の名前によくつけられています。「ゴマ」は実がごまに似ていることに由来します。ありふれた野草でしたが、種ができる前に刈られるとなくなってしまいうせいか、最近あまり見かけなくなりました。昨年きれいに下刈されたので、今年は観察できる草の実が少なく、カシワバハグマの霜柱も期待できません。そのかわり、春の花の芽出しが促されそうです。

刈られた草の間からジャノヒゲの青い実がのぞいています。樹木ではマンリョウ・ヤブコウジなどの赤い実がみられ、ウグイスカグラの花が早くも咲き始めます。

